

明星大学心理相談センター センター便り



第12号(2019年4月)
発行：心理相談センター

麗らかな春の陽気が、心地よいです。新しいことが始まる季節でもあり、新しい出会いが生まれる時期でもあります。

この春から、新しい教員をお迎えし、臨床心理士だけでなく、公認心理師国家資格に対応した実習が始まります。心理相談センターもバックアップをしっかりとしていく体制を整えたいと思います(M)



* ミニコラム *

第10回「自分の感受性くらい」 心理相談センター相談員 生野和子

春になりました。暦の上では今は「穀雨」。作物の芽が芽吹く時、という意味でまさに春の盛りです。生活の中では「新」のつくことが多く、今年は特に改元が目前となり「平成最後の春」でもあります。幾分の感慨を覚えながらも、私たち自身は相変わらず昨日の連続の今日を生き、悩みは尽きず、ハイスピードで流れていく世の中や人生の出来事の数々に、何とか遅れまいと足早に時を過ごしているのではないのでしょうか。

そんな中で、たまには深く息を整え、五感を使って「いま」を味わってみるのは如何でしょう。よく注意をこらせば、昨日とはちょっと違う風の匂い、木の芽吹きに気づくかもしれません。隣に座る同僚や夕食を食べる子どもの表情、ふと鏡に映る自分の姿に、普段にはない煌きや陰りを感じるかもしれません。「判断」を保留して、ただそこにシンプルに柔らかく身をおいてみると、「ああ、私はいま、ここにいるなあ」と素直に実感できるのではないのでしょうか。

CLOSED

* 2019年度 4月～9月 閉室日 *

4月：29日(月)・30日(火) 7月：15日(月)
5月：1日(水)～6日(月) 8月：5日(月)・6日(火)・
6月：閉室日なし 12日(月)・13日(火)
9月：16日(月)・23日(月)
※日曜日閉室



* 心理相談センター紹介 *



新しい国家資格である公認心理師の第一回国家試験が昨年実施され、約2万9000人が合格しました。今後、医療・教育・福祉・司法・産業といった様々な領域で公認心理師の需要が増えていくと思います。そうした状況の中、当センターは公認心理師を目指す心理学部心理学科の学生および大学院心理学専攻の大学院生が実践的な実習を行う機関としての役割を担っております。具体的には、当センターは公認心理師に求められる450時間以上という「心理実践実習」という科目の一端を担っています。そのため、学生が見学をしたり、電話対応をしたり、相談員の活動に陪席したり、相談に対応したりすることもあるかと思いますが、ご理解ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

上で述べたように社会に役立つ心理支援の専門家養成に尽力する一方で、これまでのように地域への心理臨床的支援の提供を通して皆様のこころの健康増進に貢献して参りたいと思いますので、当センターを安心してご利用頂ければ幸いです。

心理相談センター長 竹内康二



* 2018年度活動報告 *



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
来談者数	195 (59)	190 (62)	235 (77)	213 (74)	167 (56)	201 (69)	211 (65)	202 (62)	201 (71)	187 (61)	203 (68)	223 (82)	2,428 (806)
うち初来談	10	14	8	12	11	4	9	8	5	1	0	4	86

単位：名 () 内、こどもの数

